

第29回例会 2022年3月9日(水) 晴 No. 3011

■クラブ協議会■

本年度、クラブ協議会は休会中のため各委員長より書面にて活動中間報告を頂きました。

《SAA》

概ね予定通りに活動が出来ていると思いますが、再開した例会の出席率が低迷しており残念である。フードロスも生じており、例会を含めた運営方法の改善が必要と思われる。

例会進行は割り当て該当の方々が責任をもった対応をしてくださり、順調に活動出来ている。対応いただいた皆さまに感謝申し上げます。

《クラブ奉仕委員会》

岩井澤会長の活動方針に従いクラブ奉仕委員会の各委員長の補佐を、目標としておりますが補佐という役割は、果たせずに前期が過ぎました。幸いにも、各委員長の努力によりクラブ活動は、円滑になされています。後期もよろしく願いいたします。

職業分類・会員選考・会員増強

委員会開催 7/27、9/15

協議内容：

コロナ禍において会員の交流が思うように取れない中、会員増強の活動をどのように行っていけば良いか。

前年度発刊した「道」62年の歩みを友好的に活用していく。

ロータリー情報委員会

11月24日、18：30よりホテルメトロポリタンニューウィング4Fにて、ファイヤーサイドミーティングを開催しました。スピーカーに鈴木裕子会員と田村清記会員をお願いし、参加者は21名でした。参加して頂いた会員からもロータリーにつ

いて様々な思い出や考え方など語って頂きとても有意義なものとなりました。

ロータリーの友を読んで菊地寛考会員をお願いいたしました。（2月）

プログラム委員会

活動目標

1. RI地区の月間テーマに合わせた委員会に担当して頂く
2. 年間に卓話を開催できるのは29回。会員数の約70%なので経歴の若い方、新入会員の発表の場を設けたい。
3. 年間予定表を作成いたしましたので、各自日程調整をお願いするとともに都合がつかない方は代役の手配と、その報告をお願い致します。

活動報告

藤井巧委員長が1月末で退会しました。代理、吉田が報告します。

コロナウイルス感染の影響で、この先、どう推移するか不明ですが委員長が計画した通りこの先も進めて行きたいと思います。

1. については、その通り進めて来たと思います。この先も予定通りのメンバーにお願いします。
2. 新入会員の卓話が前期で4名でした。コロナウイルス感染下で4回、例会が休会しました。その中でも17回の卓話を行えました。後半は新入会員が7名ほど予定しています。卓話予定の会員の皆さん、宜しく願い致します。
3. 卓話予定の日程で都合が悪くなった方は他の会員と話し頂き日程調整をお願いします。また、自分の話ではなく「この人の・・・。」と言う方は是非、ゲストスピーカー としてお呼び頂ければと思います。

現在、卓話予定の方の都合などで予定が動いています。急に卓話依頼をさせて頂く事あるか

もしれません。その節は快くお引き受け願います。

クラブ会報委員会

スムーズに会報を発刊ができるように卓話担当に原稿依頼を致しました。皆さまにご協力いただき感謝いたします。

新入会員や卓話者また食事内容など皆様に協力いただき写真を載せることができリアリティーに会員に伝えることができました。今後はさらに会場の雰囲気も伝えられるよう様々な工夫を吟味していきたい

クラブ管理委員会

親睦行事状況

8月18日(水) 親睦納涼会 中止

10月17日(水) 親睦コンペ 18名参加@雫石CC

10月20日(水) 芋の子会&小川さん送別会 28名参加@メトロポリタンNewWing

11月17日(水) 秋の親睦会 中止

12月15日(水) クリスマス家族会 大人34名、子ども15名、岩手女子高校4名@メトロポリタンNewWing

親睦行事年間予定（コロナ禍の状況により中止・変更の可能性あり）

8月18日(水) 納涼会

10月20日(水) 芋の子会

11月17日(水) 秋の親睦会

12月15日(水) クリスマス家族会

1月19日(水) 新年会と年祝いの会

3月16日(水) 春の親睦会

4月20日(水) 観桜会

5月18日(水) 新緑を愛でる会・ゴルフコンペ

広報・雑誌委員会

コロナの影響でなかなか活発な行動ができず広報活動も全く出来ないでいます。委員長である私自身例会にも出席がままならず反省のしきりです。後期に何とか活動していきたいと思います。(故田口純二委員長より1月14日付報告書をいただきました。田口純二様のご冥福を心よりお祈り申し上げます)

《職業奉仕委員会》

現在までコロナの影響もあり具体的な活動ができておりませんが、6月迄にはコロナが収束していることを期待して下記のような活動を実施したいと考えています。

(具体的な活動内容)

・盛岡峰南高等支援学校の見学

学校紹介→本校は知的障がいの高等部の生徒を対象として、平成10年に岩手県立盛岡高等養護学校の校名で開校しました。県内全域から生徒を受け入れており寄宿舎を併設しています。平成21年4月に岩手県立盛岡峰南高等支援学校へ校名変更及び学科改編を行い、専門学科（1学年）、生活科学科、農産技術科、加工生産科、流通・サービス科で編成されています。

県内唯一の専門学科のみの高等支援学校として、キャリア教育を推進し、就労と一人一人の生活や生涯を見通した進路実現を目指しています。

《社会奉仕委員会》

2021年8月6日(金) 12:00～於:初駒

委員会開催 8名参加（岩井澤会長、北田幹事にもご参加頂きました）

協議内容

・「どんぐりの森」整備活動について

・盛岡北RCの過去の社会奉仕活動の振り返り、新たな活動の模索について

2021年11月30日(火) 13:00～於:肴町酒場

「どんぐりの森」整備について、盛岡中央公園側と協議

<盛岡中央公園側出席者>

株式会社仙北造園 代表取締役 佐藤康之さん、株式会社グーグスダーダ 代表取締役 長澤幸多さん、まちの編集室 木村敦子さん、盛岡市都市整備部公園みどり課 宮田大陸さん、アトリエmeie 木村暁さん

<盛岡北RC出席者>

岩井澤昭一会長、工藤泰直前社会奉仕委員長、吉田祐一委員、山田

岩井澤会長、工藤泰直前委員長から、どんぐりの森における、はじまりから今までの活動内容について盛岡北RCからの要望事項

・「どんぐりの森」整備活動を継続したい。
・盛岡北RCが関わって育てたどんぐりの森の活動について、証を残したい。

盛岡中央公園側から

・どんぐりの木を生かした公園整備を考えていることから、共に整備することを模索したい。

・「どんぐりの森」整備活動に関する現在のパネルは、公園法上、いずれ撤去せねばならないが、盛岡北RCが関わった「どんぐりの森」事業は後世に知ってもらうべき事業であり、なんらかの形で、景観上問題のないモニュメントのようなもので残すのはあって良いと思う。

初顔合わせとしては、大きな一歩を踏み出した。次回協議は、2022年初めに開催の予定。

《国際奉仕委員会》

故、西谷前委員長が作成された活動計画によれば、当委員会の活動は①国際大会参加、②姉妹クラブとの交流、③他の各国クラブとの交流、④長期・短期の青少年交換プログラムの実施、⑤それらに関する行政（盛岡市など？）との連携、⑥その他の国際交流支援などとされていますが、諸般の事情で全く実践できていません。

ただ、何もしないのもいかがかということで、昨年8月の卓話で「加国ピクトリア市・ハーバーサイドRCとの姉妹提携の過去と現在」についてレポートを行うと共に、「HRCに手紙を出したい」と公約？したのですが、本業で首が廻らない状態が延々と続き、まだ一文字も書いていません。私も本年度でクビ（他の役職に配転）が予定されていますので、年度末までにはやり遂げたいと思っていますが、今も心許ない状況です。応援お待ちしております。

《青少年奉仕委員会》

岩手女子校は、本年度創立100周年を迎えました。

8月の文化祭には、展示の事前見学及び活動への協賛金の贈呈をいたしました。11月には100周年記念式典が行われ、ご招待を賜りました。12月には、3年振りにインターアクトクラブのクリスマス会への参加が叶いました。

今後の予定としては、4月に第9回インターアクトクラブ研修会が開催されます。前年度に比べ、交流の機会に恵まれている本年度です。後半も引き続き研修会等を通し活動を深めていけるようつとめてまいります。

《ロータリー財団委員会》

・ロータリー財団活動についての理解促進
R3年11月 例会時、ロータリー財団の活動について会員へ周知活動の実施

・R4年2月 年次基金寄付協力の依頼実施

《米山記念奨学会委員会》

普通寄付

前期 7月12日 2,000円×41名=82,000円

後期 1月20日 2,000円×40名=80,000円

特別寄付 2名分 8,000円 預かり
引き続きよろしく願いいたします。

